



国民春闘共闘

2024年度 第2号
2023年 11月 13日

国民春闘共闘委員会
〒113-8462 東京都文京区湯島 2-4-4 全労連会館
☎ 03-5842-5621 FAX 03-5842-5622

23年・第1回年末一時金集計

単純平均 1.95 ヲ月 600,693 円

国民春闘共闘委員会（全労連、純中立労組懇、地方共闘などで構成）は 11月9日、2023年度第1回目の年末一時金集計を行いました。

<回答状況>

	2023年	2022年同期
回答引き出し組合	429	402
うち 妥結組合	131(30.5%)	99(24.6%)

<要求と回答内容>

集計方法&対象		2023年回答	2022年同期	同期比
単純平均	月数	1.95	1.97	-0.02
	額(円)	600,693	606,423	-5,730
加重平均	額(円)	588,836	626,506	-37,670
	組合員数	69,034	77,235	

<前年実績との比較が可能な組合における金額・率の比較>

		組合数	前年実績以上	前年実績超	23年回答	22年実績	実績比
単純平均	月数	373	260(69.7%)	104(27.9%)	1.94	1.96	-0.02
	金額	262	168(64.1%)	149(56.9%)	609,239	609,793	-554

<非正規の仲間の回答状況>

		時給制	月給制	再雇用・時給制	再雇用・月給制
単純平均	月数	0.860	1.324	1.113	0.923
	前年実績	0.830	1.256	0.623	1.063
	額(円)	89,801	328,701	106,061	304,295
	前年実績	57,449	212,661	96,648	213,075

※額または率のみの報告があるため、双方は連動しません。

※言葉による回答は平均などの計算から除いています。

<集計結果の概要>

回答引き出し・妥結状況

11月9日に実施した2023年の年末一時金第1回集計には、別表の19単産・部会から回答報告が寄せられました。回答引出し組合は1616組合のうち429組合(26.5%)で、前年同期(2022年11月10日時点)の402組合・23.9%を27組合・2.6%点上回っています。

このうち、春闘・夏季闘争での交渉も含めて131組合・30.5%が妥結・妥結方向となっています。前年同期の99組合・24.6%から32組合・5.9%増加しています。

回答内容

回答月数が判明している385組合での単純平均(一組合あたりの平均)は1.95ヵ月で、前年同期1.97ヵ月を0.02ヵ月下回り、回答金額が判明している286組合の単純平均額も600,693円と前年同期606,423円から5,730円下回っています。

加重平均額(組合員一人あたりの平均)は588,836円で、前年同期比(626,506円)で37,670円減となっています。

単純平均で前年実績比較可能な組合を見ると、月数では373組合の単純平均で今期は1.94ヵ月と前年実績(1.96ヵ月)を0.02ヵ月下回っています。このうち69.7%にあたる260組合が前年実績以上を確保しています。額では262組合の単純平均で609,239円と前年実績(609,793円)とほぼ同水準となっています。

産業別に見ると23春闘賃上げ集計、夏季一時金集計同様に、医療、社会福祉・介護で厳しい回答状況となっていることが伺えます。

11月9日の統一行動日には、医療職場でストライキに突入するなど、生活改善に資する一時金を求めて各組織が粘り強く奮闘しています。

パートやアルバイトなど非正規雇用で働く仲間の一時金

非正規雇用で働く仲間の一時金は、別表の5単産84組合から133件の獲得報告が寄せられています。

このうち、時給制労働者の一時金獲得は、日本医労連45件、生協労連33件など計80件となっています。月数報告のあった69件での単純平均は0.86ヵ月で、前年同期0.703ヵ月(71件)を0.157ヵ月上回り、前年実績0.83ヵ月(150件)との比較でも上回っています。また、金額報告のあった23件の単純平均は89,801円で、前年同期53,809円(43件)、前年実績57,449円(93件)を3万円程上回っています。前年実績比較可能な組合を見ても、僅かに前年実績を上回る状況となっています。

月給制労働者では42件の獲得報告が寄せられ、単純平均1.324ヵ月(38件)、328,701円(18件)で、前年同期、前年実績を上回っています。

継続雇用者では、時給制労働者は生協労連での7件で、単純平均1.113ヵ月(6件)、106,061円(4件)となっています。月給制の継続雇用者は生協労連から4件の獲得報告が寄せられ単純平均0.923ヵ月(4件)、304,295円(2件)となっています。

均等待遇の実現に向けて、すべての労働者に一時金の支給を求める「ボーナスゼロなくせ!非正規差別NG!キャンペーン」も進めながら、交渉を強めており、さらなる回答引出し・上積みも期待されます。